

中山間地域フォーラム 設立12周年記念シンポジウム

「農山村の“教育力” — ひとと地域はどう変わるのか？」

中山間地域フォーラムでは、これまで田園回帰の最前線の諸相を捉えて、地域おこし協力隊や新規就農をはじめ、さまざまな志を抱いて、都市から農山村に向かう若者たちの群像に焦点を当ててきました。その一方で、中山間地域では、人口は減少しながらも、長きにわたって「地域づくりはひとづくり」を掲げながら、ひとりひとりの存在を輝かせる地域づくりが目指されてきました。その取り組みも、近年は「森のようちえん」や「山村留学」「地域・教育魅力化プロジェクト」のように、子どもと大人が関わり合う場として全国各地で地域の魅力を高め、更なる「田園回帰」の風を巻き起こしています。

そこで、本シンポジウムでは、「農山村の“教育力”」をテーマに掲げ、中山間地域をフィールドとして15年を超える実践者3名を迎えて、ひとと地域が育ち合うプロセスや秘訣を学んで未来志向の「ひとづくり」「地域づくり」を考えてみたいと思います。

【テーマ】 「農山村の“教育力” —ひとと地域はどう変わるのか？—」

【日時】 2018年7月15日（日）13時00分～17時30分

【会場】 東京大学弥生講堂一条ホール（東京都文京区弥生 1-1-1）

【主催】 特定非営利活動法人 中山間地域フォーラム

【後援】（以下申請中）

全国町村会、日本農業新聞、島根県中山間地域研究センター、（財）農学会、全国山村振興連盟、全国水源の里連絡協議会、全国中山間地域振興対策協議会、特定非営利活動法人地球緑化センター、農山漁村文化協会

【プログラム（予定）】

総合司会：竹田 麻里氏（東京大学）

- 挨拶 会長 生源寺 眞一氏（福島大学）
- 解題 解題 「農山村の教育力」を読み解く！ 副会長 小田切 徳美（明治大学）
- 実践報告 「農山村の教育力」を探る！
 - ・辻 英之氏（NPO 法人 グリーンウッド自然体験教育センター 代表）
 - ・吉野 奈保子氏（NPO 法人 共存の森ネットワーク 事務局長）
 - ・江藤 理一郎氏（財団法人 学びやの里 事務局長）
- ミニトーク（企画委員、及び報告者3名）
 - ・報告者自身の人生の転機となった出来事や影響を受けた人物。
 - ・報告者と参加者に集まってもらい、ロビーで参加型トークセッション。
- パネルディスカッション
 - コーディネーター 関司 直也氏（法政大学）
 - コメンテーター 金井 久美子氏（元 地球緑化センター）
 - 上記、実践報告者3名も加わり、会場からの質疑を受けながら行います。

* シンポジウム終了後、講演者の参加も得て懇親会（会費制）を予定しています。

* シンポジウムに参加の皆様には資料代として2,000円（学生は1,000円）を頂きます。

* シンポジウム及び懇親会には、フォーラム会員でなくても、どなたでも参加できます。

【申し込み方法】

中山間地域フォーラムのホームページの専用申し込み[フォーム](#)よりお申し込みください。